

第357号



HYOGOニュース

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通4-1-38
TEL 078-271-0255 FAX 078-271-0256
E-mail info@hamt.or.jp

編集委員

小松敏也 / 小原 望 / 山崎美佳 / 橘 匡廣
井垣 歩 / 矢野美由紀 / 新田篤史 / 鳥居良貴

臨床検査情報センター

URL <http://www.hamt.or.jp>

今月号の内容

- 新入会員研修会・交流会開催される 1~2
- 《各部局報告》 3
- 《行事予定表》 4~5
- 《会員グルメ情報》・令和元年度 兵庫県・播磨広域合同防災訓練に参加して・《求人情報》 6~7

新入会員研修会・交流会開催される

(8月3日)

2019年8月3日(土)兵臨技研修センターにおいて、新入会員研修会が開催されました。今年度は兵庫県看護協会の熊谷はじめ先生(認定教育部 専任教員)により“新人に知っておいてほしい患者心理と接遇”と題し講演頂きました。患者さんと医療者との信頼関係を築く基本となる「接遇」の意味を理解すること、自分に出来る「接遇」を考えることを目的として講演が進められました。「接遇」の意味を“思いやりの心を込めて相手と接すること”と定義し航空業界のサービスを例に挙げ病院と比較しながら医療のサービスを考える良い機会となりました。同時にグループワークを交えながら患者さんが病院に何を望んでいるのか、心のケアが見える形にするには、などについても活発に学習出来、出席された新入会員の皆さんが明日から使える知識となったと思われます。



真田会長



熊谷先生



研修会終了後、兵臨技主催の新入会員歓迎会が開催されました。新入会員を含め72名の方々が参加されました。新入会員一人ひとりの自己紹介が行われるなど、終始和やかな雰囲気では進み、皆さん楽しい時間を過ごされました。新入会員の皆様にとっては、他施設の同世代の人々と知り合いになる貴重な機会となり、連絡先を交換する様子なども見られました。また席を離れ、施設や年代を問わず様々な意見交換が活発に行われ、非常に意義深い会となりました。

(文責：広報部)



各部局報告

組 織

2019年度第1回東播地区ナイトセミナーに参加して (8月2日)



西田 彩華会員 (加古川中央市民病院)

8月2日に開催されました「第1回東播地区ナイトセミナー」に参加しました。

シスメックス株式会社の高橋新先生に『がんゲノム医療の現状と今後の方向性』をテーマに、ご講演していただきました。

最近よく耳にする『がんゲノム』ですが、漠然としたイメージしかなく理解していませんでした。今回の講演で、ゲノム医療の概要、検体採取から検査実施への流れを把握することができました。難しい内容でしたが、今後臨床検査技師としてどのようにゲノム医療と携わっていくことができるのかと考える機会になりました。当院でも、今年度より遺伝子診療部門開設準備室が設置され遺伝子診療の準備が進められています。このセミナーで学んだことを活かして臨床検査技師としてレベルアップできるよう努力したいと思います。



宮下 麻代会員 (北播磨総合医療センター)

がんゲノム医療について、実際の検査の流れだけではなく日本におけるゲノム医療体制や行政動向の話を含めて講演していただいた。私は以前勤めていた病院が、がんゲノム医療連携病院であったため多少の知識はあると思っていたが、がんゲノム情報管理センターといった各施設の役割やゲノム情報がどのように利用されていくのか等、改めて学ぶことが多くあった。

がんゲノム医療や遺伝子検査など精度の高い検査では、適切な検体の採取、提出が必須となる。患者さんが適切な治療を受けるためにも、普段の業務から正確な検査を実施できるよう努めていきたい。

がんゲノム医療や遺伝子検査など精度の高い検査では、適切な検体の採取、提出が必須となる。患者さんが適切な治療を受けるためにも、普段の業務から正確な検査を実施できるよう努めていきたい。



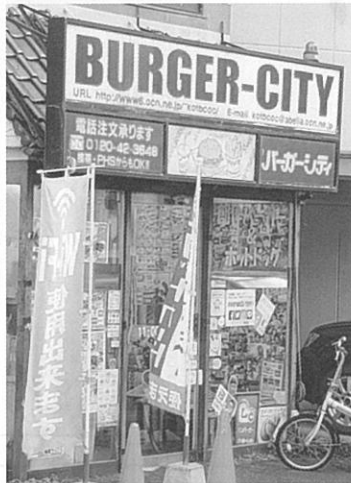


会員グルメ情報

数珠つなぎ

[32]

成田 晃貴会員 (公立豊岡病院)



外観



メニュー(一部)



おすすめ「ポーノプラス」

<店舗情報>

店 名：バーガーシティ
 住 所：669-5311
 兵庫県豊岡市日高町
 日置22-13
 電話番号：0796-42-3648
 営業時間：11：00～19：00
 定休日：不定休

今回は豊岡市から、ハンバーガーショップ「バーガーシティ」を紹介します。

お店は江原駅東口を出て徒歩で約1分、昭和62年の開業で32周年を迎えるお店です。かつては近畿地方を中心としたチェーン店だったそうですが、2018年末頃をもってとうとう豊岡市日高町にあるバーガーシティが最後の1店舗になってしまったそうで、まさに『幻のハンバーガーショップ』です。店内にはお客さんの写真が壁だけではなく、天井にかけてたくさん貼ってあり、長い間地元で愛されてきたお店だということが伝わってきます。

バーガーシティの特徴はなんといっても豊富なメニューで定番のものに加えて、他では食べられないこの店ならではの商品がたくさんあります。

人気メニューは「テリヤキチキンバーガー」。全国チェーン展開時代からの定番メニューで、休日は懐かしい味を求めて京阪神から訪れるファンもいるとか。

店長さんのおすすめは、「ポーノプラス」だそうです。養父市にあるイタリアンとのコラボバーガーです。肉厚のパティにジェノーベーゼソースとトマトソース、そして養父市の特産品の朝倉山椒を使ったバーガーです。たくさんのメニューから選ぶのに迷った際は参考にしてください。サイドメニューも豊富で、なかでも紹介したいのが「松葉のから揚げ」です。松葉は鶏の鎖骨で希少部位ですが但馬地方、特に豊岡市日高町では昔からよく食べられている食材です。「食べにくいけど、おいしくてヘルシー」なこの商品をぜひ一度ご賞味ください。

他にも紹介したいものはたくさんありますが、後は実際にお店で確かめていただきたいと思います。そばやカニ、温泉を目当てに豊岡に来られることが多いと思いますが、「バーガーシティ」にも足を運んでみてはいかがでしょうか？

令和元年度 兵庫県・播磨広域合同防災訓練に参加して (9月1日)



井戸兵庫県知事



佐竹 郁哉会員 (姫路赤十字病院 検査技術課)

山崎断層帯を震源とする直下型大規模地震とその後の風水害の発生を想定した訓練で、私は兵庫県臨床検査技師会の啓発活動として、災害時の避難所などでも使える機器でのヘモグロビン測定の実験、避難所で注意すべきエコノミークラス症候群の説明や深部静脈血栓の検査紹介・体験を行ないました。市民の方に病気のことや検査の事など色々話す機会となり良い経験ができたなと感じました。来られていた皆様の関心が非常に高く、またこれまで経験してきた災害でのお話を聞かせて頂いて私自身が非常に勉強になるものでした。

救出救助訓練では転覆した車両乗員を救出することを想定して訓練されていました。訓練ではありましたが非常に緊張感があり、消防隊の仕事の過酷さを見ることが出来ました。

今回の訓練を通して、災害時にどのような行動をとるべきか、災害支援として自分にできることまた、臨床検査技師としてなにができるのかを考える良い機会となりました。

前田 麻子会員 (にしはら乳腺クリニック)

今回、兵庫県・播磨広域合同防災訓練に参加しました。山崎断層帯を震源とする直下型大規模地震とその後の風水害の発生を想定した訓練でした。私は兵庫県臨床検査技師会の啓発活動として、簡単に持ち運びが出来る小型検査機器の体験やポスターの展示、熊本地震でも話題となったエコノミークラス症候群の説明や実際にどのような検査を行うかを紹介しました。この活動を通して、災害時に臨床検査技師がどのような事が出来るか、市民の方々がどのような考えや不安を持たれているかに直接触れて、考えさせられることが沢山ありました。また、不安を和らげる為にも、検査の説明や症状に対するの注意を分かりやすく簡潔に伝えることがとても大切だということが分かりました。他の体験ブースにおいては自衛隊の救助道具の展示や管理栄養士の方の災害時における食材の真空パック調理方法やガスや電気がなくても食べられる保存食を教えてくださいました。中々、普段の生活では思い付かないようなアイデアが沢山あり、一度自宅で試してみたくなりました。

訓練を通して、災害時にはどのような備えが必要で、行動するにはどのように動けばよいか、災害支援として自分が動くためにはどのような知識や被災者に対するの対応が必要であるかを考えると良いきっかけとなりました。

求人情報

*詳細は求人先に各自お問い合わせください。

●公立浜坂病院

交 通：JR山陰本線 「浜坂」下車
町営バス10分～15分「浜坂病院」下車

採用条件：正社員(地方公務員)

業務内容：検体検査、生理検査、採血業務あり

問合せ先：0796-82-1611 (事務室 庶務係)

お知らせ

第1472号

(第3種郵便物認可)

THE MEDICAL&TEST JOURNAL

2019年8月1日(木曜日) (3)

検体採取の講習会、12月で終了

日臨技が受講呼び掛け

日本臨床衛生検査技師協会が厚生労働省の委託で2015年から開催してきた検体採取の指定講習会が12月で終了する。現在までの受講修了者数は5万2000人を超え、日臨技会員の修了者比率はほぼ7割に到達した。ただ、未受講の会員はなお2万人いて、日臨技は

あらためて受講を呼び掛けている。

講習会の修了者は7月4日時点で日臨技会員が4万5430人、非会員が6792人。全会員に対する修了者の割合は69.3%に達した。日臨技では、講習会開催に一定の成果があったと受け止めている。

日臨技の集計によると会員の受講率は、病院が72～81%と高い一方、無床診療所は57%、衛生検査所は41%と低く、施設形態による違いが見られる。年齢別に見ると60歳以上は4割程度で、高齢会員の受講が少ない。「今年に入って若手の受講が特に増えている」(千葉正志執行理事)という。

今後の講習会開催予定は右記の通り。

検体採取指定講習会の今後の開催予定

日 程	会 場
8月 24～25日	東京、宮城、大阪
31～9月1日	北海道
9月 7～8日	愛知、福岡
15～16日	東京、大阪、沖縄
10月 13～14日	東京、香川
19～20日	東京
2～3日	北海道
11月 23～24日	東京
30～12月1日	愛知
7～8日	広島
12月 14～15日	宮城、大阪

日臨技の管理資格認定、受講20人 4月認定へ研修開始

日本臨床衛生検査技師協会が今年度から始めた管理者養成の新たな認定制度「医療技術部門管理資格認定」の募集が締め切られ、応募した計20人が研修をスタートさせた。提携する千葉科学大学が作成したeラーニングなどにより医療経済学など5科目9単位を履修した上で1泊2日の集合研修を2回受講し、12月の認定

試験に臨む。来年4月に初の認定がされる見通し。

研修に参加する20人の年齢は30～58歳で平均50.2歳。旧制度である「認定管理検査技師」の資格取得者が半数を占めた。

2回の集合研修と認定試験の運営は、医療経営・政策総合研究所(東京都新宿区)に委託した。同研究所は、

医療法人社団永生会(東京都八王子市)の永生総合研究所長で臨床検査技師の神戸翼氏が所長を務めている。

受講者は、eラーニングや集合研修で学んだ知識など生かして自院の外部・内部環境分析をし、課題と解決策をレポートにして提出する。認定試験でプレゼンを行い審査委員と質疑を行う。筆記試験は行わない。

引用先：THE MEDICAL&TEST JOURNAL
2019年8月1日 第1472号

「お客様の声」をカタチに。



全自動免疫測定装置
HISCL-5000
医療器具製造業製造業番号:22623.1007000117

- 全項目17分の反応系で最大200テスト/時の迅速測定
- 化学発光基質 CDP-Star™による高感度測定系
- 10～30μL/テストの微量検体
- 連続測定可能なコンティニューアスローディングシステム
- 検体搬送ライン接続対応

HISCL対応項目ラインアップ (2018年10月現在)

感染症	HbAg、HbSAb [®] 、HCVAb、TPAb [®] 、HTLV-I Ab、HbEAg [®] 、HbEAb [®] 、HbCAb [®] 、HIVAg+Ab、HCVGr
甲状腺	TSH、FT4、FT3
腫瘍マーカー	AFP [®] 、CEA [®] 、PSA [®] 、CA19-9 [®] 、CA125 [®] 、CA15-3 [®] 、ProGRP、PINKA [®]
凝固分子マーカー	TAT [®] 、PIC [®] 、TM [®] 、tPAI-C [®]
内分泌	インスリン、HCG
心筋マーカー	NT-proBNP、トロポニンT
その他	フェリチン [®] 、KL6 [®] 、SP-A、TARC [®] 、ANP [®] 、M2BPGI、PGI1 [®] 、フレクシン

※1:製造販売元 株式会社日本医療総合研究所 ※2:製造販売元 株式会社カイノス
※3:製造販売元 株式会社アール株式会社 ※4:製造販売元 協和ケイアール株式会社
※5:製造販売元 京都府立総合医療センター



Mac-2結合蛋白(M2BP)糖鎖修飾異性体キット **HISCL M2BPGI試薬**

体外診断用医薬品製造業製造業番号:22500AMX01930000

- 肝臓の線維化進展の程度を反応時間17分の迅速測定で確認できます。

Th2ケモカイン・TARCキット

HISCL TARC試薬*

体外診断用医薬品製造業製造業番号:225AAAMX00132000

- アトピー性皮膚炎の重症度マーカーとしてTARC検査が有効です。高感度かつワイドレンジな試薬で反応時間17分の迅速測定を実現します。

心房性ナトリウム利尿ペプチドキット

HISCL ANP試薬*

体外診断用医薬品製造業製造業番号:225AAAMX00145000

- 主として心房で合成・貯蔵され血中に分泌されるホルモンで各種心臓疾患、および腎不全患者における透析実施時の指標体重(dry weight)の指標となります。

* 製造販売元 シイノキ薬業株式会社

●R/フレット、資料は下記にご請求ください。

製造販売元

シスメックス株式会社 本 社 神戸市中央区臨浜海岸通1-1 千651-0073

(お問い合わせ先)

支 店 店 台 022-772-1710 北関東 048-600-3888 東 京 03-5434-8550 名古屋 052-957-3821 大 阪 06-6337-8300 広 島 082-248-9070 福 岡 092-411-4314
営 業 所 札幌 011-700-1090 盛 岡 019-654-3331 奥 野 0263-31-8180 新 潟 025-243-6286 千 葉 043-297-2701 横 浜 045-640-5710 静 岡 054-287-1707
金 沢 076-221-9953 京 都 075-255-1871 神 戸 078-231-5331 高 松 087-823-5801 岡 山 086-224-2605 鹿児島 099-222-2788

日 報 検 査 部 03-5434-8565



www.sysmex.co.jp